burch zwei herrliche Schreiben aufgerichtet, welche überichrieben find: Martin Luthern, dem unüberwindlichen Theologo und Evangelisten, meinem beiligen Freund.' Das erftere bebt alfo an: 'Der Berr erhore bich am Tage ber Roth! Der Rame bes Gottes Jacob ichute bich! er fende bir Gulfe vom Beiligthum und ftarte bich aus Bion! er gebe bir, was bein Berg wünfchet, und beftätige alle beine Anichlage! er erfulle alle beine Bitten und erhore bich pon feinem heiligen Simmel! Denn was foll ich Euch, allerwertheiter Luther, ehrwurdigiter Bater, ju biefer Zeit andere munichen? Geid getroft und werdet ftart. Ihr febet, mas es mit Guch für ein. Spiel werbe und worauf es anfomme. Bon mir fonnet 3hr alles hoffen. Wenn 3hr ftanbhaft bleibet, will ich bis an meinen letten Dbem bei Guch halten.' - Much in ber Berfammlung ber hoben Baupter, Fürften und Grafen, Freiherrn und Bifchofe, wie auch fonjtiger Abgeordneter, verbargen ihm einige ihren Beifall nicht. Rach eines Augenzeugen Bericht waren an Buborern im Gaal, im Borgimmer und por ben Fenftern über fünftaufend Menichen, welfch und beutich. Bon allen Seiten munterte man Luther auf. getroft und behergt ju fein und fich por benen nicht ju fürchten, bie mur ben Leib tobten tonnen. herr von Pappenheim - benn Grafen find, die von Bappenheim erft fpater geworden - erinnerte ihn, ba er nun por Raifer und Stanben frand, nicht anders gu reben, er werde benn erft gefragt, und alfo trat Berr Johann von Ed, furtriericher Official, hervor und fragte im Ramen bes Raifers, ob er diefe Bucher, die ihm ale baliegend gezeigt murben, für die feinigen erfenne, und ob er, mas darinnen enthalten, mis derrufen wolle. hierauf rief D. Schurf, ber gleichfam als fein Abvocat ihm beigegeben mar: 'Man zeige bie Budger mit Namen an!' Und ba nun diefes gefchehen war, bejahete Enther gwar die erfte Frage, bat fich aber gur Beantwortung ber zweiten Bebentgeit aus, welche ber Raifer ihm auch gemahrte. Es mar fomobil feiner ale ber angesehenen Berfammlung wurdig in hohem Grad, in diefen hohen und heiligen Dingen die hochfte Befonnenheit gu zeigen und was Leichtfinn ober Mangel an Ernft ober gar fturmifche Leidenschaft verrathen tonnte, von diefem wichtigen Mugenblid gang ju entfernen. Da er nun gleich am anbern Tage wieber in den Reicherath geforbert ward, war iebermann um fo mehr gespannt und begierig auf die entscheibende Antwort; wiederum wurde er gu diefer Andieng durch ben Chrenhold um vier Uhr abgeholt, mußte aber unter einer großen Menge Bolts bis feche Uhr ftehen und warten; es brannten ichon alle Fadeln in bem Gaal ber Reichsversammlung. Rachbem er endlich vorgelaffen murbe und man ihn hieß reden, fprach er mit bentichen Worten alfo: "Milergnädigiter Raifer, Gnabigfte Rurfürften, Fürften und Berren! 3d ericheine als ber Gehorfame auf bem Termin, fo mir geftern Abend angesett ift, und bitte burch Gottes Barmbergigfeit, Em.

としては、これでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本